

あきはら成人

「ずっと住み続けたい街・明石をめざす」



【市議会議員の仕事…例えばこんな事をしています。】

- ① 明石市の将来の姿を想像しながら、様々なことに取り組んでいきます。
- ② 市議会は全議員の総意で議決できるように努力が必要です。けれど議員は様々な考え方を持った人の集合体でもあります。いろいろな意見が出る中で、自分の考え方や意見、議案に対する賛否を明確にしなければなりません。
- ③ これまでに培ってきた社会経験や地域での活動によって感じたことを市政へ持ちこみ将来を考えた提言を行いながら、行政のチェック・監視の役割を担います。



【図書館新設について】

全国平均5施設に対して明石市は2施設しかなく数の上では少ないですが、書籍の貸し出し冊数は、全国の年間平均170万冊程度に対して明石市は約230万冊と大きく平均値を上回っていることから、図書館が少ないとは一概に言えないのではと思います。他の中核市は市域面積が大きく、明石市の5～8倍以上もあるような市と施設数だけで比較するのはどうなのか、市民の利用しやすい形態を考えていくべきです。施設数だけの議論にすべきではないと思います。



【市税の使い方について】

公平に徴収をして、公平・平等に分配することが大原則だと考えています。目的を持って徴収したものは、目的に見合った使い方をされるべきです。明石市の子ども施策については、子どもへの支給であるべきなので、保護者の収入制限を設けるべきでないことを私が提言しました。



【これからの明石市について】

- ・もっとバランスのとれた施策を考える時期にきています。
明石市であまりにも遅れていた子育て施策や福祉の分野を改善すべく、施策に対するチェックや提言をしながら施策の後押しをしてきましたが、その分野については一定の成果が見られつつあります。
いよいよ次のステップへ進まなければなりません。
- ・これまで子育て施策を推進するために後回しにしてきたことや、安全・安心の都市整備をすすめ、明石市のすべての地域に救急車や消防車が入れる道路整備も急がれます。
- ・義務教育の場において学習に必要なものはすべて市が負担するという考え方が必要です。
- ・高齢化社会において、高齢者の方々が安心して住み続けられる環境づくりをしていかなければなりません。

主な議員活動

- ◆通学路の安全対策→グリーンロード化
- ◆狭い道路の整備を訴える
- ◆学校施設の環境整備の改善を提案
→すべての学校にエレベーターを
- ◆農業・漁業への支援策を
- ◆将来までの安心な財政を
- ◆コミュニティバスのさらなる促進

〈議員歴〉当選4回 2011年～2023年

今期の議員役職

監査委員
新庁舎整備検討特別委員会委員長
生活文化常任委員会委員長

【出陣式のご案内】

4月16日(日) 10:00～
あきはら成人事務所にて